

# 公益財団法人 リバーフロント研究所

## I 法人の概要（平成 26 年 7 月 1 日現在）

- 1 所在地 東京都中央区新川 1 丁目 17 番 24 号 新川中央ビル 7 階
- 2 設立年月日 昭和 62 年 9 月 1 日
- 3 代表者 代表理事 宮村 忠
- 4 基本財産 542,300 千円
- 5 北九州市の出捐金 10,000 千円（出捐の割合 1.8%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	6 人	0 人	0 人	6 人
常 勤	0 人	0 人	0 人	0 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職 員	32 人	0 人	0 人	32 人

## II 平成 25 年度事業実績

公益財団法人リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、常に将来の社会のニーズを先取りし、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも問題となっている水や水辺に関する諸課題について、多様な分野の学識者と連携して未解明、学際的、先端的な技術、施策、制度の調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、その成果は今後の社会を支える法制、制度等の制定、改定の技術的基盤となることを目指して活動している。

平成 25 年度は、低炭素社会、しなやかで強靱な流域、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、河川、海岸等の水辺、流域水循環系に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、持続可能で活力ある流域社会の形成、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に関する研究等を重点的に行った。

これらの研究等の成果を国内外の技術者等へ情報発信、情報共有を図るため、研究等の成果概要はインターネットを通じて公表するとともに、研究発表会、セミナー等を実施した他、河川技術者の参考に供する技術書及び一般市民の河川への関心を高める冊子等の出版を行った。多自然サポートセンター、海岸情報ステーション、ARRN/JRRNの活動等により、多自然川づくりや海岸環境等に係る研究成果、技術情報等の情報共有、発信に努めた。

### 1 環境・生態系の基本的課題に関する研究等

河川、海岸等の水辺に係わる環境に関し、生態系、生物多様性と物理環境の関係、保全・再生のための環境目標、気候変動のもたらす影響と対応のあり方、生態系サービスの分析・評価など、環境・生態系の基本的課題に関する研究等を行った。

### 2 持続可能で活力ある流域社会の形成に向けた研究等

地球規模の課題に対処し、低炭素社会、しなやかで強靱な流域、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、持続可能で活力ある流域社会の形成を目指した研究等を行った。

### 3 意識共有、合意形成の円滑化に向けた研究等

表流水・地下水一体の水循環系の状態を過去～現在～未来に渡ってシミュレーションし、水循環の時間的変遷や各種インパクトに対する水循環系のレスポンスを立体的、ビジュアルかつ技術的に正確に「見える化」する技術について、阿武隈川流域をモデルに研究を行った。

### 4 刊行物の出版等

- ・機関誌「RIVERFRONT」(年2回刊行)

77号 特集「世界と日本の水辺をいかしたまちづくり」A4版 40頁

### Ⅲ 平成 25 年度決算

#### 1 貸借対照表

平成 26 年 3 月 31 日現在 (単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	33,947,060	22,050,545	11,896,515
預金	424,533,570	336,491,580	88,041,990
完成業務未収入金	296,551	597,275	▲300,724
貯蔵品	110,150	0	110,150
未収入金	0	3,385,430	▲3,385,430
前払費用			
流動資産合計	458,887,331	362,524,830	96,362,501
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	542,300,000	542,300,000	0
基本財産合計	542,300,000	542,300,000	0
(2) 特定資産			
研究開発積立資産	957,700,000	957,700,000	0
退職給付引当資産	33,652,800	48,316,000	▲14,663,200
特定資産合計	991,352,800	1,006,016,000	▲14,663,200
(3) その他固定資産			
建物	11,618,578	12,958,006	▲1,339,428
什器備品	2,969,450	3,109,694	▲140,244
リース資産	3,732,068	6,220,113	▲2,488,045
ソフトウェア	925,364	161,734	763,630
電話加入権	1,374,400	1,374,400	0
敷金	45,514,794	45,514,794	0
その他固定資産合計	66,134,654	69,338,741	▲3,204,087
固定資産合計	1,599,787,454	1,617,654,741	▲17,867,287
資産合計	2,058,674,785	1,980,179,571	78,495,214
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
業務未払金	105,651,000	77,332,500	28,318,500
短期借入金	62,572,816	46,967,985	15,604,831
短期リース負債	2,539,228	2,435,049	104,179
未払消費税等	5,220,392	5,984,865	▲764,473
前受り金	0	10,867,500	▲10,867,500
預り金	1,955,216	2,910,783	▲955,567
賞与引当金	7,255,000	8,180,000	▲925,000
未払消費税等	7,269,800	1,663,100	5,606,700
流動負債合計	192,463,452	156,341,782	36,121,670
2 固定負債			
長期リース負債	1,310,059	3,849,287	▲2,539,228
退職給付引当金	33,652,800	48,316,000	▲14,663,200
固定負債合計	34,962,859	52,165,287	▲17,202,428
負債合計	227,426,311	208,507,069	18,919,242
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産	0	0	0
2 一般正味財産	1,831,248,474	1,771,672,502	59,575,972
(うち基本財産への充当額)	( 542,300,000)	( 542,300,000)	0
(うち特定資産への充当額)	( 957,700,000)	( 957,700,000)	0
正味財産合計	1,831,248,474	1,771,672,502	59,575,972
負債及び正味財産合計	2,058,674,785	1,980,179,571	78,495,214

2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 25 年 4 月 1 日

至 平成 26 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	13,631,992	2,781,040	10,850,952
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	20,150,423	6,039,705	14,110,718
③ 事業収益			
調査研究事業収益	620,285,070	449,029,530	171,255,540
④ 補助金等			
民間助成金	0	15,750,000	▲15,750,000
⑤ 賞与引当金戻入額			
賞与引当金戻入額	8,180,000	8,439,000	▲259,000
⑥ 雑収益			
雑収益	581,362	1,556,802	▲975,440
経常収益計	662,828,847	483,596,077	179,232,770
(2) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	513,420,460	325,133,978	188,286,482
研究開発・技術普及費	32,759,528	146,846,562	▲114,087,034
② 管理費			
管理費	57,064,156	62,025,898	▲4,961,742
経常費用計	603,244,144	534,006,438	69,237,706
当期経常増減額	59,584,703	▲50,410,361	109,995,064
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入額	0	3,602,796	▲3,602,796
経常外収益計	0	3,602,796	▲3,602,796
(2) 経常外費用			
① 固定資産廃棄損			
什器備品等廃棄損	8,731	0	8,731
経常外費用計	8,731	0	8,731
当期経常外増減額	▲8,731	3,602,496	▲3,611,527
当期一般正味財産増減額	59,575,972	▲46,807,565	106,383,527
一般正味財産期首残高	1,771,672,502	1,818,480,067	▲46,807,565
一般正味財産期末残高	1,831,248,474	1,771,672,502	59,575,972
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	1,831,248,474	1,771,672,502	59,575,972

## IV 平成 26 年度事業計画

リバーフロント研究所は、自律して活力ある持続可能な社会の再構築に資するため、常に将来の社会のニーズを先取りし、気候変動、資源の逼迫、自然環境の悪化など世界的にも地域的にも抜本的対応が必要となっている水や水辺に関する諸課題について、多様な分野の学識者と連携して、未解明である、学際的ある、または先端的である技術、施策・制度等に関する調査研究、技術開発（以下、「研究等」という）に取り組み、研究等の成果は今後の社会を支える施策、制度等の制定、改定の技術的基盤となることを目指して活動する。

具体的には、低炭素社会の実現、しなやかで強靱な流域の形成、生態系サービスを楽しむ社会の再構築に向け、河川、海岸等の水辺、流域水循環系に関し、環境・生態系の基本的課題の解明、持続可能で活力ある流域社会の形成、関係者の意識共有・合意形成などの諸課題に取り組むこととし、平成 26 年度は以下の研究等を重点的に行う。

研究等は、施策・制度等を通じて我が国の社会基盤の充実、国民生活の向上に貢献するとともに、水や水辺に関する様々な団体等活動や諸外国の抱える水に関する課題の解決に寄与するべく幅広い活動を目指す。

## V 平成 26 年度予算

### 1 収支予算書

自 平成 26 年 4 月 1 日

至 平成 27 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	14,400,000	4,000,000	10,400,000
② 研究開発積立資産運用益			
研究開発積立資産受取利息	17,900,000	5,500,000	12,400,000
③ 事業収益			
調査研究事業収益	520,000,000	500,000,000	20,000,000
④ 補助金等			
民間助成金	0	15,000,000	▲15,000,000
⑤ 賞与引当金戻入額			
賞与引当金戻入額	7,077,000	8,180,000	▲1,103,000
⑥ 雑収益			
雑収益	400,000	1,209,000	▲809,000
経常収益計	559,777,000	533,889,000	25,888,000
(3) 経常費用			
① 調査研究事業費			
調査研究費	451,025,058	388,623,659	62,401,399
研究開発・技術普及費	57,513,942	87,730,341	▲30,216,399
② 管理費			
管理費	51,261,000	57,663,000	▲6,402,000
経常費用計	559,800,000	534,017,000	25,783,000
当期経常増減額	▲23,000	▲128,000	105,000
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲23,000	▲128,000	105,000

## VI 役員名簿

平成26年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表理事(非常勤)	宮村 忠	
理事(非常勤)	見城 美枝子	
〃 ( 〃 )	土屋 信行	
〃 ( 〃 )	三島 次郎	
監事(非常勤)	古川 巖水	
〃 ( 〃 )	緑川 光	